

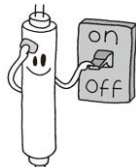
「蛍光ランプ」を安全にご使用いただくために

安全上の注意

警告



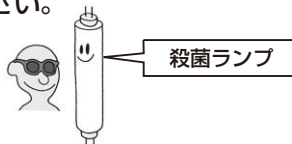
取り付け、取り外しや器具清掃のときは、必ず電源を切ってください。



感電の原因となります。紫外線ランプ(殺菌ランプ)の場合は眼の痛み、視力障害や皮膚の炎症の原因となります。



点灯中の殺菌ランプは絶対に直接肉眼で見ないでください。



短時間でも眼の痛みや視力障害の原因となります。専用器具で使用してください。

●点灯中のランプを見なければならぬときはメガネまたはサングラスをかけてください。



殺菌ランプからの紫外線(殺菌線)を皮膚に直接および間接にあてないでください。

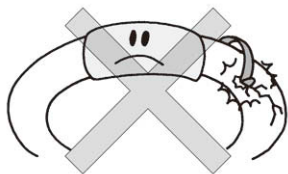


短時間でも皮膚の炎症を起こす原因となります。専用器具で使用してください。

注意

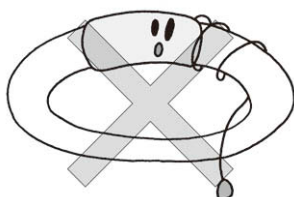
〈環形ランプ〉

器具に取り付けるときは、ランプホルダーでランプを強くはじかないでください。



破損の原因となることがあります。

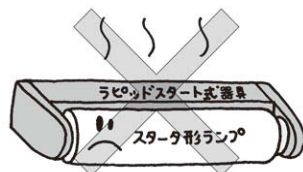
器具の引きひもをつよくはじいたり、ランプにからませないでください。



破損の原因となることがあります。

〈スタータ形ランプ〉

ラピッドスタート式器具には使用しないでください。

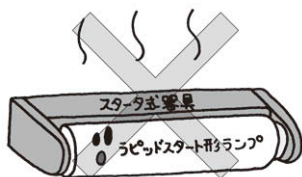


器具の過熱の原因となることがあります。

●スタータ式器具に使用してください。

〈ラピッドスタート形ランプ〉

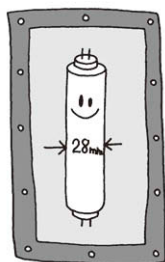
スタータ式器具に使用しないでください。



器具の過熱の原因となることがあります。

●ラピッドスタート式器具に使用してください。

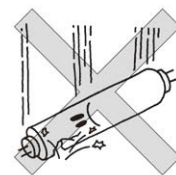
防水形器具に使用する場合は、器具に適合した管径のランプを使用してください。



防水効果がなくなり、漏電の原因となることがあります。

●器具に適合したランプ管径を確認してください。

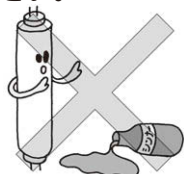
落としたり、物をぶついたり、(荷重をかけたり)、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないでください。



(特に器具の清掃のときは、ご注意ください。) 破損した場合、ケガの原因となることがあります。

●110ワットなどの長いランプは落下防止のため中央部を保持すると一層安全が確保されます。

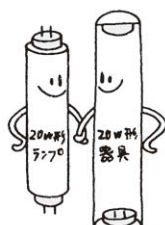
引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵など)で使用しないでください。



火災や爆発の原因となることがあります。

●防爆構造の器具を使用してください。

適合した器具(ソケット、安定器、グロースタータなど)で指定されたワット数のランプを必ず使用してください。



不点・過熱や発煙の原因となることがあります。

●器具に表示してある適合ランプ種別(大きさ)を確認してください。

点灯中や消灯後しばらくは、ランプが熱いので手や肌などを触れないでください。



ヤケドの原因となることがあります。

●交換や清掃は十分に冷えてから保護具(眼鏡、手袋など)を着用して行ってください。

破損してケガの原因となることがあります。

安全上の注意

→前頁の続き

注意

使用済みのランプは割らずに廃棄してください。



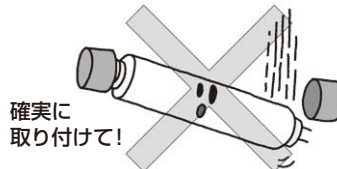
ランプを割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。

雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないでください。



破損の原因となることがあります。
●防水構造の器具を使用してください。

ソケット(およびランプホルダー)に確実に取り付けてください。

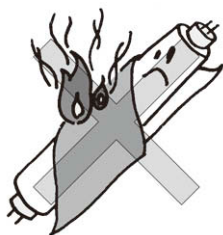


確実に
取り付け!

ランプの落下や接触不良による過熱、発煙・不点の原因となることがあります。

●ソケットのガタや間隔を十分に確かめてください。

紙や布などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。



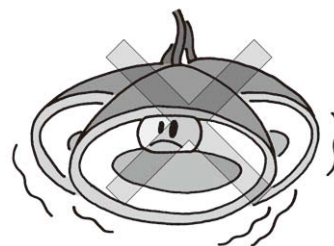
火災・器具過熱の原因となることがあります。

酸、アルカリ、硫黄などの腐食性雰囲気のところ(温泉地など)では、一般器具によるランプの使用はしないでください。



それ以外の器具にランプを使用した場合は、漏電や落下の原因となることがあります。

振動や衝撃のあるところでは、ランプは使用しないでください。



落下や破損の原因となることがあります。

塗料などを塗らないでください。ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。



●お好みの光色を選びたい場合は、カラーランプを使用してください。

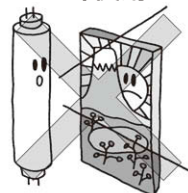
粉塵の多いところでは、密閉構造の器具でランプを使用してください。



それ以外の器具で使用した場合、過熱・短寿命や火災・爆発の原因となることがあります。

●但し、爆発性・可燃性粉塵の場合は、防爆構造の器具を使用してください。

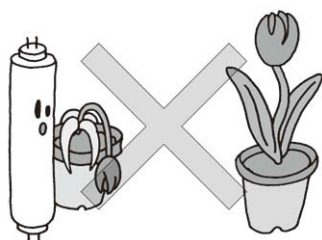
退色を極度にさけたい場合には(特に殺菌ランプは)使用しないでください。



被照射物が紫外線(殺菌線)により退色、劣化の原因となることがあります。

●紫外線吸収膜付ランプを使用してください。但し、紫外線吸収膜付きランプを使用しても退色を完全に抑制できるものではありません。

殺菌ランプは植物のそばでは使用しないでください。



植物育成障害の原因となることがあります。

〈環形ランプ〉

口金は多少動くように作ってありますが無理に回さないでください。



破損の原因となることがあります。

〈ワットブライター形〉

透光性カバー付のような熱的余裕の少ない照明器具や電源電圧が過電圧になりやすい場合などには使用しないでください。

器具過熱の原因となることがあります。

●省電力設計の「ワットブライター」以外のランプを使用してください。

「蛍光灯」を安全にご使用いただくために

ご使用上の注意

<p>〔ワットプライター〕FL40SS/37 FLR40S/M/36, FLR110H/A/100〕 非常灯用照明器具及び誘導灯では点灯しないことがあります。必ず器具の銘板に適合ランプとして記載されていることを確認のうえ使用してください。ただし、器具の銘板に省電力設計のランプ形名の記載がある場合は、使用できません。</p>	<p>電源周波数に合った器具（安定器）を使用してください。周波数が合っていないとランプが点滅を繰り返したり、端部が赤くなり正常に点灯しなかったり、器具過熱の原因となることがあります。移転した場合は器具内の安定器を交換してください。交換の際は東芝商品販売店にご相談ください。尚インバータ器具の場合は、交換不要です。</p>	<p>〔ワットプライター〕のスタータ形ランプ〕 使用温度範囲5℃～40℃で使用してください。</p> <p>〔ワットプライター〕のラピッドスタート形ランプ〕 使用温度範囲10℃～40℃で使用してください。始動が悪くなることがあります。</p>
<p>〔ワットプライター〕 電子点灯式、調光回路式及び電子回路式安定器を用いた照明器具に使用すると始動が悪くなる場合があります。ただし、器具の銘板に省電力設計のランプ形名の記載がある場合は使用できます。</p>	<p>点滅を繰り返すなど正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切ってランプを交換してください。また、点灯管も調べてください。</p>	<p>点滅を頻繁に繰り返す場所では、ランプ寿命が短くなりますので不向きです。</p>
<p>〔ラピッドスタート形（/A）タイプランプ〕 照明器具の施工に際しては、器具の接地（近接導体）をしてください。始動が悪くなる場合があります。殺虫剤の噴霧はおやめください。</p>	<p>殺虫剤の噴霧はおやめください。</p>	<p>〔殺菌ランプ〕 器具を構成する部品は耐候性を考慮した設計にしてください。</p>
<p>〔殺菌ランプ〕 水中での使用はランプ温度が低くなり、短寿命となりますので使用しないでください。専門の器具メーカーへ相談してください。</p>	<p>〔殺菌ランプ〕 殺菌ランプ及び反射板などは、常にきれいに保ってください。殺菌効果が低下します。</p>	<p>初めて点灯したとき、電極付近が黒くなることがありますが、しばらく点灯しておくことで消えますので、異常ではありません。</p>
<p>周囲温度が低いときに点灯直後ちらついたり、明るくなるまでに時間がかかったりすることがありますが、異常ではありません。</p>	<p>ランプに直接冷風が当たると、冷風の当たる部分に水銀が凝集し照度低下を生じますが、特性的には問題ありません。</p>	<p>〔HF蛍光灯ランプ【メロウライン】 FHF16, FHF32, FHF50, FHF86〕 必ず〔HF〕表示のある専用器具で使用してください。それ以外の器具で使用した場合、不点灯、異常放電、短寿命、ちらつきの原因となることがあります。</p>
<p>器具（安定器）で指定された電圧の±6%の変動内でご使用ください。電圧が低すぎると点灯しなかったり、寿命が短くなります。高すぎるとランプ電流が流れすぎ寿命が短くなるほか、安定器過熱の原因となることがあります。</p>	<p>調光用ランプ以外は調光して使用しないでください。 調光器具にあったランプを使用してください。</p>	<p>〔高周波点灯専用形蛍光灯ランプ〕 「ネオスリム」FHC13、20、27、34、41、FHF24S、FHG30、40、50、60、70、FHW73、103、「メロウライン」FHF16、32、50、86は必ず専用器具でのみご使用ください。不点灯、異常放電、短寿命、ちらつきの原因となることがあります。</p>
<p>ランプには点灯に必要な金属粒を封入しています。ランプを振ると音がしますが異常ではありません。</p>	<p>〔飛散防止形蛍光灯ランプ〕 ランプ定格寿命を越えて使用すると、飛散防止膜の特性変化により飛散防止効果が低下したり、飛散防止膜が落下する場合がありますので早めの交換をおすすめします。</p>	<p>〔飛散防止形蛍光灯ランプ〕 高温・高湿、紫外線の多い場所では、使用しないでください。飛散防止膜が早期に劣化する場合があります。</p>